



学校だより

福生一小ホームページ <https://fussa-1e.hs.fussa.school/>

令和7年2月28日
3月号
福生市立福生第一小学校
統括校長 高瀬 智子



次のステップを目指して

統括校長 高瀬 智子



まだ、寒さを感じる日もありますが、日に日に春の訪れを感じる季節となりました。昨年、創立150周年を記念して植樹したオカメザクラのつぼみが膨らんできています。今年度も残すところ、あと1か月となりました。

先日は、参観・保護者会があり、多くの方に来校いただきました。各担任からこの1年間を振り返っての学びや生活の状況、新しい学年に向けての話をいたしました。

子どもたちは、様々な経験を通して、学び、成長していますが、学習の取組についても、基本的な生活習慣についても、よいところはこれからも続け、見直すべきところは、改めていくことが大切です。

御家庭でもお子さんと保護者会でのことを話題にさせていただき、また、日常の生活に生かしていただくようお願いいたします。

さて、3学期は、学年のまとめの時期であり、各学年は次のステップ（次の学年）へと向けて学習に生活に取り組んでいます。

また、この時期は卒業する6年生に向けて、6年生を送る会を全校で行うほか、たてわり班活動においても、5年生が中心となって、お世話になった6年生への感謝の気持ちを表す会を計画して進めています。全校で心に残る取組としたいと思います。

今年度も、保護者の皆様をはじめとして、地域の様々な方の御協力により、教育活動を行うことができました。これからも一小は、子どもたちが自分の力を伸ばし、成長していける学びの場となるよう、さらなる発展を目指していきます。

漢字検定を実施しました



2月15日（土）に漢字検定を5年ぶりに、本校で実施しました。今回、子どもたちの学びの励みとなり、また、学習しことが成果として感じられることを願い、コミュニティ・スクール委員会が主催して行いました。当日は、子どもが50人、大人の方が4人、合わせて54人が受験しました。

受験した子どもたちは、大人の方がいていつもとは違った雰囲気の中で、少し緊張した面持ちでしたが、真剣に取り組み、終わるとほっとした表情、やりきった満足感を感じさせる表情がみられました。

当日に向けては、コミュニティ・スクール委員が準備を行い、また、当日はコミュニティ・スクール委員のほか、PTA 役員の方や保護者のボランティアの方の協力も得て、無事行うことができました。

努力は、自分の身になり、力となります。また、チャレンジする気持ちもこれからの時代を生き抜いていく子どもたちには必要です。これからも行っていく予定ですので、多くの皆さんにチャレンジしてほしいと思います。

